

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
伊予市松前町 共立衛生組合 地域	伊予市（旧伊予市の区域）、松前町 伊予市松前町共立衛生組合	平成24年度～平成28年度	平成24年度～平成28年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理：該当なし)

指 標	現状 (割合※1) (平成22年度)	目標 (割合※1) (平成29年度) A	実績 (割合※1) (平成29年度) B	実績/目標 ※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	家庭系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%	
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成22年度)	目 標 (平成29年度) A	実 績 (平成29年度) B	実績/目標 ※3
総人口				
公共下水道	汚水衛生処理人口			
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,365 人	1,787 人	1,617 人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.2 %	2.9 %	2.6 %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口			
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			
未処理人口	汚水衛生未処理人口			
	汚水衛生未処理人口の割合			

※目標未達成の指標のみを記載。

## 2 目標が達成できなかった要因

伊予市(旧伊予市の地域)では大平地区(供用開始:平成10年8月)と唐川地区(同:平成23年4月)で農業集落排水施設を供用している。このうち、唐川地区は平成29年度の定住人口(379人)が当時の推計値(488人)に対し大きく減少しているため、平成29年度で227人の水洗化が達成されているものの、定住人口の減少もあり集落排水施設等の目標には至っていない状況にある。なお、公共下水道や合併処理浄化槽等の整備を進めることにより地域全体の汚水処理人口普及率の向上に努めており、汚水衛生未処理人口の削減目標を達成している。

## 3 目標達成に向けた方策

農業集落排水施設(唐川地区)の定住人口が減少しており集落排水施設等の目標達成が難しいため目標達成年度を設定していないが、引き続き農業集落排水施設への接続の普及促進を図るとともに、今後も公共下水道や合併処理浄化槽等の整備を進めることにより地域全体の汚水処理人口普及率の向上に努める。

### (都道府県知事の所見)

目標値を達成できなかった各項目については、改善事業計画書で定める方策を確実に実施し、次期計画において目標を達成できるよう努められた。県においても必要に応じて助言を行い、支援していく。